

甲賀市教育委員会

教育長 山下 由行 様

## 山内学区幼保・小中学校再編検討協議会 報告書

山内学区幼保・小中学校再編検討協議会（以下、「協議会」という。）では、これまで23回の会議を開催し、保護者の思いを大切に山内の子どもたちのより良い保育・教育環境のあり方について検討を重ねてまいりました。

保育園は単に子どもを預けるだけでなく、次の小学校生活を見据え、子ども同士が共通の目的を見出し協力して、物事をやり遂げようとする気持ちを育み、集団活動や協同的な学びを体験する機会がより大切になってきており、甲賀市では人と関わる力の育成を甲賀市乳幼児保育・教育指針の一つに掲げられているところであります。

昨年8月に実施された学区民アンケートでは、たくさんのお母さんたちの中で遊ばせたいという思いや、今後の交友関係を考慮し、他の園に通わせたいという保護者の意見が多くあり、さらに、昨年10月に締め切られた平成30年度の入園申し込みで、山内保育園を第一希望とする方はありませんでした。

また、平成30年2月11日に未就学児童保護者交流会を実施し、保護者の率直な意見をお聞きするとともに保護者同士の意見交換をする機会を設けました。その中でも、小学校での生活を見据え、多くの友だちの中で過ごす方が良いのではないかと多くの意見が多くあり、どうしても山内保育園に通園させたいという意見はありませんでした。

以上のことから、協議会としては、通園希望者が少なくなり休園した山内保育園をそのまま残しておくよりも、地域のために利活用していく方が、将来を担う子どもたちにとっても地域の振興にとっても良いと考え、甲賀市幼保・小中学校再編計画にある保育園統合に関し、山内保育園を閉園することを了承いたします。

昨年度、閉校した山内小学校に引き続き山内保育園も閉園となり、山内の中心であった2つの施設がその役目を終えることとなります。今後、甲賀市として、子どもたちへのより良い保育・教育環境の提供はもちろんのこと、行政と地域が一体となり、施設の利活用から山内の発展へとつなげていくため、より強力なご支援を賜りますようお願いいたします。

平成30年3月19日

山内学区幼保・小中学校再編検討協議会

委員長 吉田 権栄門